

5 - 2 山崎地区の水平変動

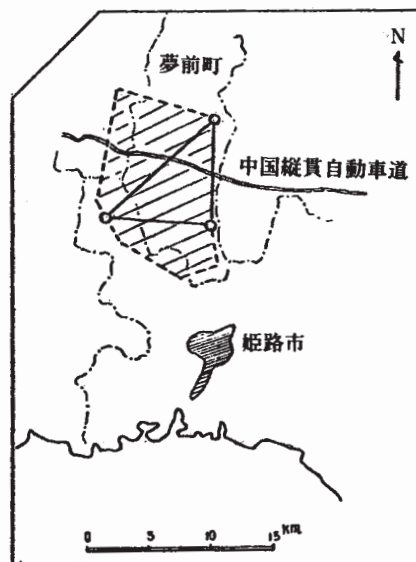
Horizontal strains around Yamazaki Fault

国土地理院地殻調査部
Crustal Dynamics Division, Geographical Survey Institute

国土地理院では、現在、大学、各機関で各種の総合観測が行なわれている山崎断層について、断層附近の広域の地殻水平歪を検知するため、同地域の二・三等三角点14点の改測を光波測量（二次基準点）にて実施した。

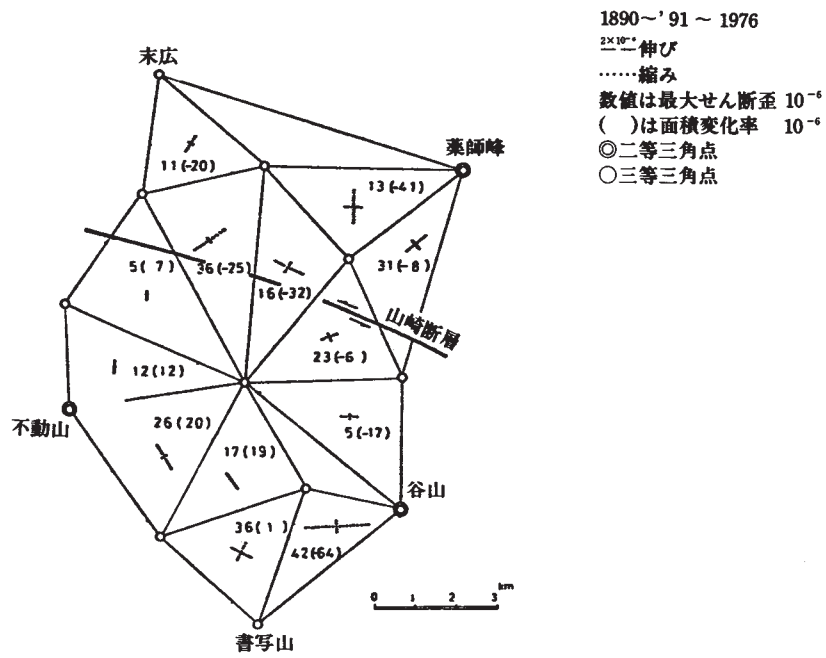
第1図は、観測網の位置を示したもので、第2図は明治の三等三角の成果と比較して求めた水平歪を micro strain の単位で示している。局部的に比較的大きな歪変化も見受られるが、三等三角の精度を考えると有意とは云えない。今回の二次網の測量結果を平均し、その平均辺長を二等三角の成果と比較したものを第3図に示した。全体として北東-南西の圧縮が目立っており、断層の歩向から推定される主応力の方向とや、食い違いがあるが、大局的には合っているとも云える。

今回の測量は、明治の測量以後初めての測量であり、今後主要な点について定期的に測量を実施していく方針である。



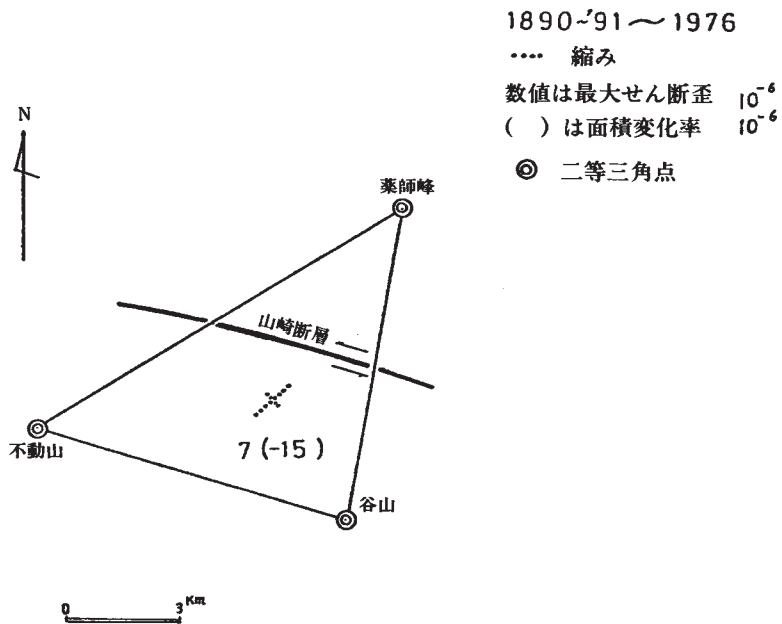
第1図 山崎断層周辺の測地観測網

Fig. 1 Geodetic observation net around Yamazaki Fault.



第2図 三等三角成果と比較して求めた水平歪

Fig. 2 Horizontal strains deduced from the comparison with the old third order triangulation.



第3図 山崎断層周辺の平均水平歪

Fig. 3 Mean horizontal strain around Yamazaki Fault.